

JPQR 活用事例集

2024年3月31日

一般社団法人キャッシュレス推進協議会



本資料は以下の方々を対象としています

- 地域のキャッシュレス化や自治体窓口キャッシュレス化を検討・推進している地方自治体、商工団体、地域店舗
- 地方自治体、商工団体等、金融機関などのデジタル地域通貨運営主体

本資料は、JPQR導入メリットをわかりやすく理解いただくために、統一QRコード決済「JPQR」を導入した店舗・自治体等の声をご紹介します。なお、自治体窓口へのキャッシュレス導入やデジタル地域通貨との連携に関する詳細な手続きを知りたい場合は、当協議会のHPに掲載されているガイドブックや手順書等をご覧ください。

第1章	JPQRとは	P2
第2章	JPQR導入事例	
	・ 店舗の導入事例	P6
	・ 地方自治体窓口の導入事例	P12
	・ 医療・診療機関の連携事例	P15
	・ 地域通貨の連携事例	P17
Appendix:	JPQR関連リンク集	P22

 **JPQR情報サイト・申込みサイト：**
<https://jpqr.paymentsjapan.or.jp/>

JPQRとは

統一QR「JPQR」の概要

「JPQR」はたくさんある決済QRコードを、1枚にまとめた決済用QRコードの規格であり、小売業、飲食業を中心に導入店舗が広がっています。

JPQRの概要

- ✓ 全国版QRコード決済 9サービス + 地域通貨 4サービスに対応した、統一的なQRコードです
- ✓ 店頭には、JPQRを一つ置くだけで複数のQRコード決済に対応できます
- ✓ JPQRは、キャッシュレス事業者等で構成される一般社団法人キャッシュレス推進協議会が運営しています



導入実績

- ✓ JPQRは、これまで小売業や飲食業をはじめ幅広い業種のみなさまに導入されてきました
- ✓ 導入件数も、徐々に増加し、現在のところ全国約15,000店舗*に導入済みです

*当協議会調べ、MPM方式にてお申し込みをいただいた総数



※上記はイメージであり申込できる決済サービスは異なる場合がございます

JPQRの特徴

JPQRは「複数のコード決済サービスを一括で申し込める」、「店頭に置くQRコードステッカーは1種類」、「導入費・維持費が0円」の3つが大きなメリットであり、店舗のキャッシュレス導入および幅広い決済サービス導入を大きく後押しいたします。

一括申し込み



店頭のステッカーは 1 種類でOK



導入費・維持費 0 円



●JPQR情報サイト・申込みサイト：<https://jpqr.paymentsjapan.or.jp/>

※上記はイメージであり申込できる決済サービスは異なる場合がございます

JPQR導入事例

店舗の導入事例

店舗の導入事例 (1/5)

Case1. カイロプラクティック

ひとりで営業しているので、手間の少ないJPQRはとても楽で助かります

- 以前からキャッシュレス決済は導入していて、QRコード決済も導入を検討していました。複数のQRコードがひとつにまとめられると新聞で知り、これは大きなメリットだと思ってJPQRに申し込みました。
- お店の面積も限られていますから、受付に台紙をひとつ置くだけでいいのは嬉しいですね。他の決済方法だと、決済のたびに専用機器を立ち上げなければいけないものもあります。
- 受付から診断、施術までひとりでを行っていますから、お客様がQRを読み取るJPQRは手間や時間がかからず気持ち的にも楽で、助かっています。



<そのまんまサンシャイン> <https://chirosonomanma.com/>



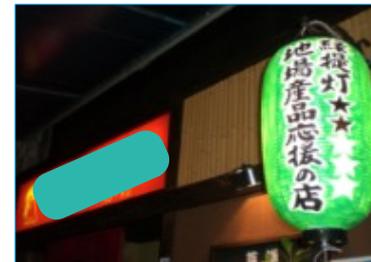
JPQR導入後のメリット

- 複数のQRコードがひとつにまとまる！
- QRをお客さんが読み取るスタイルだから、店舗側の手間が少なくて接客に余裕！

Case2. 居酒屋

場所をとらずに、レジ周りがスッキリオペレーションも簡単です

- キャッシュレスに対する世の中の関心が高まっているのを受けて、数年前からQRコード決済を導入しました。JPQRの導入は昨年からです。
- 複数の決済サービスに対応するとなると、以前はQRコードをいくつも並べなくてははいけませんでしたが、台紙ひとつ置いておけばよいのは、JPQRの大きなメリットですね。
- お客様もキャッシュレス決済には慣れてきているので、JPQRの使い方も感覚でわかってもらえています。お店には若い外国人スタッフが多いですが、彼らも操作に迷うことなくオペレーションも簡単で、とても喜んでます。



JPQR導入後のメリット

- 台紙がひとつで場所をとらない！
- 店舗スタッフのオペレーション教育も簡単！

店舗の導入事例 (2/5)

Case3. 音楽教室

QRコードがひとつになり、省スペースで、見た目もよく、お客様にもわかりやすい

- 最近では現金を持たない方も増えてきているため、受講生の方のニーズに応えるためにここ数年、幅広い支払方法を導入してきました。
- QRコード決済の場合、決済サービスを増やすごとに設置する台紙が増えてしまうため、**どのように簡素化するか**が課題でした。そんな折にJPQRを知り、**QRコードがひとつにまとまることをメリットに感じ**導入を決めました。
- **どの手段で支払いが可能であるか、お客様にも提示しやすくなっている**ので、非常に便利だと思います。**お釣りを用意する手間が減った**のも嬉しいですね。



<ハルナギタースタジオ><https://halunastudio.com/>



JPQR導入後のメリット

- 1枚で、どのサービスが使えるかがわかりやすい！
- お釣り（現金）を用意する手間が減った

Case4. タクシー

お客様の取りこぼし防止には、JPQRのようなサービスの導入が不可欠でした

- よくあるのが「カード使える？」というお客様の質問。もしも「使えません」と答えれば、その人は別のタクシーを探し始めます。タクシーにとって、**どんな決済方法にも対応できるようにすることは、見込み客を取りこぼさないための常なる課題**です。
- 将来的には、キャッシュレス決済がどんどん普及するはずですから、対象サービスが豊富なJPQRのようなサービスは待ち望んでいて、発表後すぐに申込みました。
- **お釣りもないので会計時にバタバタせず、機器の準備も要らない**ので、使い勝手は非常にいいですね。



<個人永田タクシー><https://www.lexus-taxi.jp/>



JPQR導入後のメリット

- 対応しているQRコード決済サービスが多く、幅広いお客様のニーズに対応！
- お釣りも機器も不要で支払いが簡潔

店舗の導入事例 (3/5)

Case5. 弁当販売

QR導入費・固定費0円と機器が不要であることは、複数店運営の大きなメリット

- 当店は、オフィスビルの飲食フロアなどで、複数ブランドのお弁当を販売するお店です。さまざまな場所に出店している我々のような企業にとって、**導入費・固定費がかからないことは、JPQRの大きなメリット**だと思います。
- **機器が要らないので電源も不要、壊れない**というのも魅力ですね。現金を直接受け渡ししなくて済み、釣り銭の用意も以前より少なく、**食品を扱う業態のため衛生的にもお客様に喜ばれています。**
- 店舗あたりの販売数も多く、店舗数も多いので、**売上管理画面も活用し、業務効率化につなげて**います。



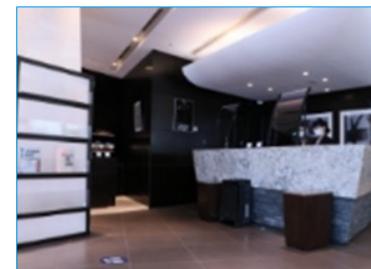
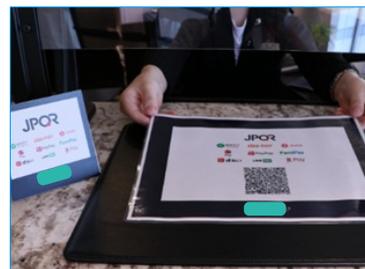
JPQR導入後のメリット

- 導入費・固定費が0円！
- 機器・電源が不要で壊れない！
- 現金受け渡し不要で衛生的！

Case6. ホテル

スムーズかつ非接触での会計が可能で、お客様にも歓迎されています

- ホテルフロントの業務は、会計をはじめチェックイン・チェックアウトなど、お客様と接することがとても多いです。そのため、**非接触でスムーズに会計が完結するQRコード決済は、感染症対策の観点でお客様からもスタッフからも歓迎されています。**
- JPQRを機に初めて導入しましたが、**ひとつのQRコードを提示するだけでオペレーションも簡単**ですね。
- 釣り銭のお渡し忘れや計算ミスもなくなり、管理画面も決済後すぐに複数人で確認できるので、金銭管理の面でも非常に助かっています。



JPQR導入後のメリット

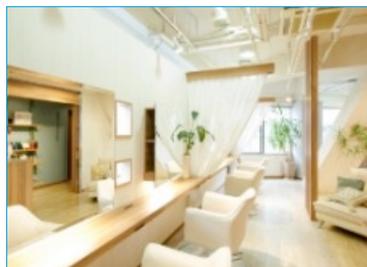
- 非接触なので、お客様やスタッフに安心感を与えられる
- お釣りのお渡し忘れや計算ミスがなくなる
- フロントスタッフの作業オペレーションも簡単！

店舗の導入事例 (4/5)

Case7. 美容室

決済中にさまざまな作業を同時並行で行えるので、時間短縮につながります

- クレジットカードに比べて比較的手数料が低いことから、以前より4社ほどのQRコード決済を導入していました。しかし、レジ周りにたくさんの台紙が並んでしまい、ごちゃごちゃとした見た目になっていました。
- **JPQR導入後は、QRコードがひとつにまとまってスッキリとした印象になったのでよかったです。**
- 美容室ですので、決済時にはメンバーズカードの作成や押印など、スタッフの作業も多いです。その点、QRコード決済はお客様にスマホの準備をしていただいている間、**同時並行でほかの作業を進められるので、時間短縮につながっており、非常に助かっています。**



JPQR導入後のメリット

- 複数のQRコードがひとつに纏まりスッキリとした印象を与えられる
- 決済時に同時並行で他の作業が行えるため、時間短縮につながる

Case8. レストラン

管理画面上で売上をまとめて確認できるため、ストレスなく運用できます

- **感染症対策のため非接触方式の決済需要が高まり**、お客様からのお問合せも多くいただいていたため、JPQRによるQRコード決済を導入しました。
- 他のキャッシュレス決済に比べて作業工程も少なく、機械が苦手な従業員にも簡単に利用できるため、会計のスピードがぐっと向上しました。**お客様をお待たせせずに済ませられるようになり、非常に好評です。**
- パソコン上で閲覧できる売上管理画面でも、それぞれの決済サービスごとにどの程度利用があったかをまとめて確認できるため、**ストレスなく運用できています。**



JPQR導入後のメリット

- 非接触決済方法のため、感染症対策として期待できる
- パソコンの管理画面で、売上を一括で確認することができる
- レストランスタッフの作業オペレーションも簡単！

店舗の導入事例 (5/5)

Case9. バイクショップ

QRコードを持ち出して、店舗以外の納車先でも決済できるのが便利です

- 世の中全体でキャッシュレス決済の需要が増えていることを感じ、導入を決めました。当初想定していたよりも、多くのお客様にご活用いただいています。
- JPQRはたくさんの決済サービスを使えて、一度に申し込みできるところがよいですね。QRコードがひとつにまとまるのも便利です。店舗以外でお客様のご自宅に納車する際なども、台紙一枚を持っていけばその場で決済ができるため、助かっています。
- 会計のやりとりもとてもスムーズになり、売上管理もパソコンでまとめて見ることができるので、とても楽になりました。



JPQR導入後のメリット

- 対応する決済サービスが多く、一度に申し込み便利！
- 外出先でも、QRコードを持っていけば手軽に決済できる
- パソコンの管理画面で、売上を一括で確認することができる

地方自治体窓口の導入事例

地方自治体窓口の導入事例 (1/2)

Case10. 大阪府四条畷市 田原支所

市民の方が自由に決済方法を選べるのが、利便性向上に繋がります

- 自治体においても、キャッシュレス決済の導入・拡充が課題となっています。四条畷市田原支所では以前、別のキャッシュレス決済を利用しており、非常に好評をいただいております。
- より多様な決済サービスを小さなスペースで導入できると知り、今回JPQRの導入を決めました。以前は、タブレット端末のカメラで市民の方のスマホを読み取っていましたが、**JPQRはご自身のスマホで完結する**ので、よりスムーズな支払い処理が可能になりました。
- 決済方法を市民の方が自由に選べる**ことも、利便性向上の点でとても重要だと考えます。



JPQR導入後のメリット

- 複数の決済サービスを小さなスペースで導入
- スマホで完結、支払い処理がスムーズに！

Case11. 宮崎県都城市

国が推進する事業のため、安心して導入することができました

- 地域全体のキャッシュレス決済普及を促進するため、まずは旗振り役として自治体窓口でJPQRを導入しました。**国が推進する事業のため、安心して導入できました。**
- やはり、ひとつのQRコードで複数の決済サービスを導入できるのは、**設置スペースも小さく、見た目も煩雑にならないのでとてもよいと思います。**
- 導入以降、利用する方は徐々に増えています。現在は歴史資料館など公共施設で使用していますが、今後は証明書発行窓口への利用拡大を予定しています。



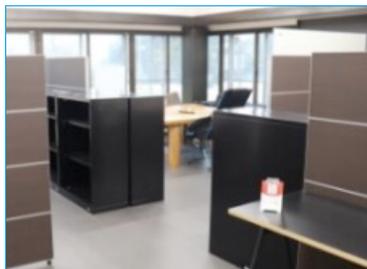
JPQR導入後のメリット

- 国が推進する事業のため、安心して始められる
- ひとつのQRコードで、複数の決済サービスを導入できる
- 維持費・導入費が無料！

Case12. 山梨県南都留郡 道志村役場ふるさと振興課

QRコードひとつで、多くの決済サービスを網羅しているのが利点です

- オリンピック会場の自治体となったため、村外から多くの人を訪れることもあり、キャッシュレス決済の導入を決めました。JPQRは取り扱う決済サービスが多く、QRコードひとつで網羅できていることが大きな利点だと思います。
- 現在は、サテライトオフィスの使用料支払いに活用しています。現金払いだと、利用者の方に直接窓口までお越しいただき収める必要があるため、手間がかからないJPQRは、利用者・職員双方にとってメリットがあります。
- 現金のやり取りがなくなりとても便利ですので、ぜひ広めていきたいですね。



JPQR導入後のメリット

- 取り扱いの決済サービスが多く、QRコードひとつで網羅できる
- 現金のやり取りがなくなって便利！

Case13. 福井県勝山市

導入費用がかからないため、簡単にキャッシュレス決済を始められました

- 市内でのキャッシュレス決済普及促進のため、まずは市役所が導入すべきと考え、国が推奨するJPQRを導入しました。
- 導入費用がかからないため、役所内の意思決定もスムーズに、簡単にキャッシュレス決済を始められました。主に体育施設の使用料や、窓口での証明書発行手数料など、数百円の決済に利用しています。
- 小銭の取り扱いが減り、市民の方にも市役所職員にも、決済のオペレーションが非常に楽になり、とても好評です。QRコードがひとつだけなので、誰にとってもわかりやすく使いやすいですね。



JPQR導入後のメリット

- 国が推進する事業のため、安心して始められる
- ひとつのQRコードで、複数の決済サービスを導入できる
- 維持費・導入費が無料！

医療・診療機関の連携事例

医療・診療機関の連携事例

Case14. 薬局

非接触の決済方法で、お客様にもスタッフにも、安心していただけます

- 以前からクレジットカードなどのキャッシュレス決済は使っていましたが、QRコード決済はお客様からの要望が多かったため導入いたしました。
- **一度に複数の決済サービスに申し込める上に、台紙をひとつだけ置けばよい**点も、レジ周りが煩雑にならずよかったです。
- 私たちのような処方せん薬局で使用できる店舗はまだ珍しいようで、特定の決済サービスを使いたくてお越しいただける方が増えました
- 60代以上の方にも多くご利用いただいております、**感染症対策の非接触決済方法として、お客様からも従業員からも好評**です。



薬局におけるJPQR導入後のメリット

- 非接触で、お客様や従業員に安心感を与えられる
- 複数のQRコードがひとつにまとまる
- 台紙がひとつで場所をとらない

Case15. 医療機関（日本医師会） ※CPM*

日本医師会会員向けキャッシュレスサービスでJPQRバーコード決済を導入いたしました

- クレジットおよび電子マネーに加え、昨今のトレンドで医療機関様からご要望の多かったコード決済も利用可能となりました。
- クレジットおよび電子マネーと同じ決済端末でコード決済が利用できます。
- 支払いの選択肢増加や、キャッシュレスによる待ち時間の短縮により、患者様にも好評です。

<医療機関様の操作イメージ>



<決済端末>

専用クレードル装着でPOS接続や従来の据置型での利用も可能。



株式会社NTTデータが提供するハイブリッド型CAFIS Arch端末Saturn 1000 EliteおよびSaturn 1000 Laneを使用（2024年3月時点）

<参考> <https://www.orcamo.co.jp/products/cashless.html>



医療機関におけるJPQR導入のポイント

- クレジット、電子マネー、QRコード決済の振込はまとめて1本となり、医療機関様の振込手数料負担が軽減される
- 会計時、患者様がQRコードを端末カメラにかざすだけで決済が完了するため、患者様の手間が軽減される

(*)CPM: Customer Presented Modeの略。消費者のアプリに表示されるコードを端末等で店舗が読み取る形式

地域通貨の連携事例

地域通貨の連携事例 (1/4)

Case16. 婦人服店 (らんらんPay : 北海道室蘭市)

一括して複数の決済サービスに申込みができる便利さが魅力でした

- 消費者から、QRコード決済の利用要望を受けることが多く、導入を検討していたのですが、申込手続きが面倒だったため、後回しにしていました。
- そんなタイミングでJPQRのことを知って迷わず申込みを行い、**地域通貨とともに初めてQRコード決済の利用を始めました。**
- 経理のオペレーションなどを工夫するきっかけにもなり、申込みだけではなく、**事務効率の向上にも活かしている**ところです。
- **申込み手続きも簡単・スムーズ**でしたし、JPQRの様に、店舗の利便性が向上する仕組みには感謝しています。



JPQR導入後のメリット

- 地域通貨と他のQRコード決済へ一括申込みできる！
- 簡単に手続きできる

Case17. 道の駅 (らんらんPay : 北海道室蘭市)

限られたスペースで多数のQRコード決済が利用できるJPQRは重宝しています

- 追加の決済手数料の負担がないことから申し込んでみましたが、レジ周りがすっきりするメリットには納得しています。
- 市が用意した紙申込*は簡単な上に一括して行うことができ、面倒などは感じませんでした。
- **観光バスのQR決済もはじめていますが、スペースが限られているため、JPQRとの相性が良いのではないかと感じます。**
- 自治体から説明があっただけでしたが、店舗のメリットが大きい良い仕組みだと感じますし、**仮に自治体が推進していなかったとしてもメリットを感じれば導入していたと思います。**



JPQR導入後のメリット

- QRコードが1つにまとめ、レジ周りがすっきり
- (紙の申込書*が用意されていたため) 申込みも簡単！

*紙申込が可能か否かは、地域通貨の発行主体によって異なります

地域通貨の連携事例 (2/4)

Case18. コンビニ (ぎふ旅コイン：岐阜県)

宅配サービスや販売ブースなど、簡単に持運びができるJPQRは、コンビニでも役立ちます

- POSレジを導入しているため既にQRコード決済には対応できていましたが、宅配サービスや、祭りで販売ブースを出す際の対応に困っていたところだったので、**簡単に持ち運べるというJPQRのメリットに惹かれて申込みました。**
- 申込み時のPC画面の操作も簡単で、スムーズに導入できた点も良かったです。
- 岐阜県が地域通貨の利用を推進しているので、応援したいという気持ちもありました。



JPQR導入後のメリット

- レジでは対応が難しい屋外での決済にも対応！
- 地域通貨の利用を応援できる仕組み

Case19. 土産物店 (ぎふ旅コイン：岐阜県)

複数の主要QRコード決済を、まとめて申込みすることができて、非常に便利な仕組みでした

- 複数のQRコード決済サービスに申し込み手続きが面倒で、1つのサービスのみ加盟していましたが、JPQRでは**主要なQRコード決済サービスを一括して申し込むことができ助かりました。**
- 決済代行サービスも利用していましたが、端末やタブレット操作が苦手な従業員も多く、QRコード決済の利用が進められない状況でした。**JPQRなら、従業員のオペレーションの心配もなく、簡単に導入することができました。**
- 総務省や自治体が推進していることの信頼感も重要でした。自分でHP検索してみて、怪しい仕組みではないことを確認して申し込みました。



JPQR導入後のメリット

- IT機器操作が苦手な店員でも、安心して導入できる！
- 総務省・地元の地域通貨が推進している信頼感

地域通貨の連携事例 (3/4)

Case20. 葬祭・仏具店 (kamica : 高知県香美市)

出張先でも決済することができるようになるため、業務効率が大きく向上すると期待しています

- これまで、お客様の自宅で法要を行う場合でも、後日事務所まで支払いに来ていただくか、振込みしてもらうように依頼する必要があり、非効率が生じていました。
- 今後は出張先でも簡単に決済することができるため、営業・経理部門から業務効率が大きく向上するとの期待が寄せられています。
- 自治体・商工会が推進しているという安心感も重要でした。疑問があればいつでも相談できるという信頼があったため、安心して申し込むことができました。



JPQR導入後のメリット

- 出張先でも、簡単に決済することができる
- 地域通貨を運営する香美市・商工会が推進している安心感がある！

Case21. 旅館 (kamica : 高知県香美市)

乱立していたQRコードが、JPQRで1つにまとまりレジ周りがすっきりと整理されました

- 複数のQRコード決済サービスを導入しているため、レジ周りの決済POPが乱立して見栄えが悪かったという課題がありましたが、JPQR導入後は、レジ周りがすっきりと整理されたので、お客様も利用しやすくなったと思います。
- 申込手続きがオンラインで完結して、かつ、主要な決済サービスへの申込が一括して行えることも大きなメリットでした。
- お客様には観光客が多いため、できるだけ多くの決済サービスを導入したいと考えており、今後も海外Payを含めて、新たな決済サービスが利用可能となれば申し込みを行うつもりです。



JPQR導入後のメリット

- 複数のQRコードがひとつに纏まりスッキリとした印象を与えられる
- 複数の決済サービスに、一括して申し込めるので便利！

地域通貨の連携事例 (4/4)

Case22. 書店 (みやまんコイン:福岡県みやま市)

みやま市や総務省が推進していると説明されたため、安心して導入することができました

- 新学期に学校に訪問して書籍を販売する機会がありますが、その際、**沢山のQRコードを持ち運ぶ必要がなくなり、消費者も利用しやすくなる**ため、メリットが大きくなるのではないかと考えました。
- 紙の申込書*を利用して申し込んだ際、特に不便や苦勞を感じることなく、簡単に対応することができたのは良かったです。
- 訪問説明があつて、初めてJPQRを知りましたが、**みやま市や総務省が推進していると説明されたため、安心して導入することができました**。



JPQR導入後のメリット

- 地域通貨の利用を応援できる仕組み！
- 持ち運びが容易で、店舗・消費者の双方の利便性が向上

Case23. 羊羹販売店 (みやまんコイン:福岡県みやま市)

民間・自治体の垣根なく、便利な制度が普及することには賛成です

- 最も重要だったのは、みやま市が推進しているという点でした。市役所にお世話になることも多いため、市の事業に協力することによって前向きな関係を築きたいと考えていました。
- 紙の申込書*を利用しましたが、スマートフォンやパソコンの操作が苦手なため、Web申込みしか認められていなければ、JPQR導入を躊躇したと思います。**自治体の職員が紙の申込書への記入方法を丁寧に説明してくれたため、苦勞は感じませんでした**。
- 店舗や消費者の**利便性が向上するのであれば、官民の連携が進むことには賛成**です。



JPQR導入後のメリット

- 地元の地域通貨を運営するみやま市が推進している
- 大手QRコード決済と一緒に申請ができる！

*紙申込が可能か否かは、地域通貨の発行主体によって異なります

JPQR関連リンク集

#	表題	URL（(一社)キャッシュレス推進協議会HP）
1	JPQR公式ウェブサイト	https://jpqr.paymentsjapan.or.jp/
2	自治体における導入事例	https://jpqr.paymentsjapan.or.jp/lg_cases/
3	JPQRの申込について ※「申込み可能な決済サービス」「JPQR申込サービス利用規約」など	https://jpqr.paymentsjapan.or.jp/application/
4	公共施設・自治体窓口におけるキャッシュレス決済 導入手順書（第4版）	https://paymentsjapan.or.jp/publications/20231206-lgguideline-v4/
5	よくあるご質問	https://jpqr.paymentsjapan.or.jp/application/faq/



お問い合わせはこちらまでご連絡ください。
(一社) キャッシュレス推進協議会

jpqr@paymentsjapan.or.jp

